



ハイド記念館



小学校閉校イベント

ホームカミングデーに

お越しください

〜鉄道ファンはぜひ同窓会総会に！〜

ヴォーリス学園同窓会会長 小西 勉



ヴォーリス学園同窓会会員の皆さま、平素は学園同窓会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。数年の間、猛威を振るっていた新型コロナウイルスによるソーシャルディスタンスやマスクの着用も5類感染症への移行により制限が緩和され、ウィズコロナ(アフターコロナ)として日常生活が戻りつつあります。同窓会では、今年に入りいろいろな機会にホームカミングデーを設けられるようになりました。

4月29日(祝日)、小学校閉校イベントを行い、約100名の卒業生、懐かしい先生方が教育会館に集いました。翌、翌々日にも有志の会が続けられ、合計400名程度の小学校卒業生が学園に戻って来られました。

6月24日(土)、5年ぶりの「関東支部同窓会」を開催することができました。1都6県の同窓生の方々にお知らせをし、同窓会(食事会)の他、国会議事堂や横浜共立学園の見学を取り入れ、充実した行程を組むことができました。

さて、これからのホームカミングデーといまして、8月11日(金・祝日)に、2022年度同窓会総会を開催致します。学園のヴォーリス平和礼拝堂も席数の制限がなくなりまして、多くの皆さまにご出席いただけます。

今年は、記念公演としまして、鉄道フォトライターの辻良樹氏(高36回卒)をお招きします。辻氏は東京でご活躍の後、地元、東近江市に戻って来られ、滋賀を中心に写真展や講演を数多くされています。児童から大人向けまでの著書も多く、現在は、朝日新聞滋賀版『滋賀の鉄道再発見』を連載されています。当日は、1階エントランスホールで写真展を、そして『滋賀の鉄道の魅力』と題して講演していただきます。卒業生だけでなく、御家族、鉄道ファンのお友達も来場可能としておりますので、この機会にぜひ学園まで足をお運びください。総会閉会后に、ハイド館会議室をお借りし、談話スペースを設けております。ゆつくりと学園内でお過ごしください。少しのお茶・お菓子を用意しております。

10月28日(土)は、今までの形態とは異なりますが、4年ぶりにヴォーリスデーが戻ってきます。学園での行事開催で、活気が戻ってきました。ホームカミングデーが数多くございます。どうぞ母校にお帰りください。最後になりましたが、日常生活が戻ってきたとはいえ、まだまだ予断を許さない状況ではあります。自然災害などにも心を痛める日々が続いております。皆様のますますの御健勝と御多幸を祈念申し上げます。

卒業生の活躍

山本聖蓮 (中71回、高72回卒)

水泳ジャパンオープン2022 (日本水泳連盟主催)

男子平泳ぎ50メートル 優勝

第99回2023年度日本選手権水泳競技大会 男子平泳ぎ50メートル 決勝6位



福永裕基 (中65回卒)

プロ野球選手 中日ドラゴンズ内野手



乾友紀子 (幼75回、小51回、中59回、高60回卒)

第20回FINA世界水泳選手権大会

2023福岡大会出場 (7月)

アーティスティックスイミング日本代表選手
しがスポーツ大使就任



在校生の活躍が幅広くなり、スポーツ関係のみでなく、芸術・文化・語学と多方面に亘って可能性を広げています。同窓会では未来に羽ばたく在学生を応援します。

中学校

吹奏楽部

第35回中部日本個人・重奏コンテスト本大会

個人の部 クラリネット独奏 3月 滋賀県

● 榊原 詩 (A22) 滋賀県代表 金賞・教育長賞 受賞



在校生の活躍

中学校・高等学校からのお知らせ

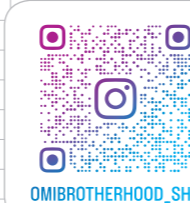
学園入試広報室では、本年4月から中学校、高等学校それぞれの公式Instagramを開設いたしました。授業や生徒会行事、クラブ活動など日々の中高生の活動や入試イベントなどを発信していく予定です。同窓生の皆様も母校の「今」を知っていただけるツールとなります。ぜひフォローしていただきたいと思ひます。

中学校はこちら



OMIBROTHERHOOD_JHS

高等学校はこちら



OMIBROTHERHOOD_SHS



SAP CHANO 茶野邦雄 (高29回卒)

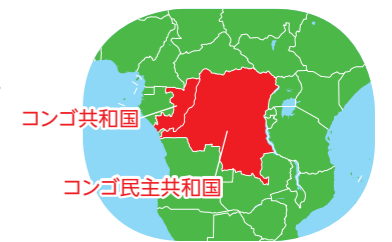
帝国書院「高校生の地理総合」教科書に掲載。中高生にサブールを題材にした教材がダイレクトに伝えられます。これまでも開隆堂英語教科書「Amity」(茶野氏問題監修と副読本の執筆)が掲載されています。サブールたちのメッセージを真摯に受け取る局面かと思われます。

SAP CHANOさんより「サブール」の紹介

昨年度と同窓会総会で講演していただきました茶野邦雄さんから「サブール」の紹介をいただきました。文章は、教科書に執筆されたものの一部抜粋です。

サブールとは、アフリカ赤道直下にあるコンゴ共和国及びコンゴ民主共和国で100年近く継承される独自文化です。平均月収2~3万円以下の暮らしをやりくりし、高価なハイブランドスーツを身に纏い、「服が汚れるから争わない」というシンプルな平和のメッセージを発信しています。彼らの存在は2014年、イギリスのビール会社がCMで紹介したことがきっかけとなり、一気に世界に広がります。コンゴは元々一つのコンゴ王国でしたが、19世紀後半、フランスの植民地となるコンゴ共和国、ベルギーのコンゴ民主共和国に分かれます。共に1960年に独立しますが、両国とも激しい内戦を経験し現在に至ります。

両国のサブールはそれぞれ自国が元祖サブールと主張していますが、そのファッションスタイルには大きな違いがあります。カラフルでコンサバなスーツファッションを装うコンゴ共和国ブラザウィルのサブール、自由な装いを好み、特にYohji YAMAMOTOの黒い衣装に熱狂するコンゴ民主共和国キンシャサのサブールと、真逆なファッションを楽しんでいます。装うことでは競いますが、彼らのベースにあるのは平和への想いです。両国のサブール



とも多くはキリスト教信者です。週末になるとおしゃれをして家族で教会に向かいます。サブールにとっておしゃれに装うことはもちろん大切ですが、マインドや教養も豊かであることが重要です。他者を尊び争わず、常に紳士であることが求められ、その想いは子ども達にも継承されます。

戦争は何も残さない、失うことだけ、誰も得をしない。平和でなければサブールではいられない。どんな困難なことがあってもおしゃれをして笑顔でいること。これがサブールの存在意義だと語られています。

※文章の途中で省略している部分があります。



掲載されている教科書ページ

有志同窓会報告

満喜子先生、米来留先生、如何お過ごしでしょうか。
令和5年4月30日・5月1日、世代・立場を超えて250～300名。園庭の藤の花に迎えられて、先生方の創られた学び舎で想い思いに過ごしました。子どもと共に家族で来た人、ひとりゆっくり過ごす人、友だちと誘い合わせてきた人、当時の名札をつけて来た人、成績表を公開する人、教育会館に寝転ぶ人、同級生との再会に涙を流す人、ギャラリーで珈琲片手に無言で寄り添うカップル。こどもさんびかメドレーと Hammondオルガンの音色。何とか都合をつけて来て下さった先生方と保護者の再会の光景も胸が熱くなりました。

100歳になられる多和田先生はかつての子どもたちのことを覚えていて下さいました。持ち寄ったお菓子とお茶でおしゃべりするうちに、気付けばあっという間に時間が経っていました。米来留先生の心がこもった建物で、満喜子先生の教育理念を元に大人たちに全力で育てていただき、わたしたちは愛され祈られて育ったことを改めて実感しています。時には兄弟げんかもしてしまいますが、いつかお会いできる日までそれぞれの路をともに祈りながら前に歩みを進めたいと思います。

職人の様な教材づくりと行事の準備をこなしながら丁寧に子どもたちに向き合ってきた先生、卒業して何年経っても「おかえり」と迎えてくださる先生、いつもあたたかいケアをしてくださった保健室の先生、笑顔でくださった事務の先生、見えにくい仕事を背中で教えてくださったみどりバス・きいろバスの先生、そして、近江兄弟社小学校教育を支援して下さったPTA保護者の皆様へ心からの感謝を込めて。

2023.4.30-5.1.

市井校舎 同窓生有志 (30～33回卒)

秋山演亮・中川貴史 (1981) 中野秀俊・今井久文 (1982)

細野豪志・松本和世 (1983) 五十嵐修 (1984)



同窓会だより

第35回卒業
近江兄弟社小学校クラス会
道城 康代さん

2023年4月29日(土)、小学校閉校イベント「ホームカミングデー」が行われました。懐かしい教育会館やハイド記念館に、恩師や同窓生また保護者の方々が集い、子どものころの話や近況報告で充実した時間を過ごしました。

その後、ホテルニューオウミ「伊ぶき」にてクラス会を開きました。小学校のクラス会は卒業後、大きなものとしては2回目です。前回は30歳の時に開催し、能登半島修学旅行の再現ツアーへと出かけた。それから約20年ぶりの開催となり、各地から17名が参加しました。当初北海道から参加予定だった同級生が来られなくなり、サブライズでお父様の山本康弘先生が参加して下さるなど、懐かしい会となりました。33名

で卒業したクラスですが、途中で転校した同級生とも連絡を取り、翌日再会することも出来ました。母校の閉校はとも寂しく思いますが、数年ぶりに会う同級生と、その場を一時でクラスルームに出来るのだと実感した会でもありました。

このクラス会を開催するにあたり、先輩や後輩の皆さまがサポートして下さったことに感謝いたします。



エクボスタジオ撮影



小学校閉校イベント 「ホームカミングデー」

4月29日(土・祝)、多くの小学校卒業生が教育会館に集いました。「学園に訪れるのは数十年ぶりです」という方もおられ、懐かしいお友達や先生方と話は尽きない様子でした。

高校書道部のみなさんが「小学校ありがとう」のメッセージと多くの卒業生から届いている「一言メッセージ」(50号会報に掲載していない中高在校生分など)を書いて下さり、教育会館もひととき賑やかな会場となりました。

開始時刻、11時にはすでに多くのテーブルが埋まり、学園チャプレンのお祈りと校歌で始まりました。(やはりみなさん口ずさんでおられました)

会場では30分ごとに卒業生である細野豪志さん(小32回)、福永祐一さん(小37回)、乾友紀子さん(小51回)のビデオメッセージが流れました。

13時からコンサート。《コロナ賛美歌の会：広瀬智子さん(定3回)、道城義子さん(元保護者)、松田洋子さん(定18回)、嶋影淳子さん(小10回)》による賛美歌や童謡の優しい調べに自然に歌声が乗りました。

《チェロによるソロコンサート》では塚本ひらきさん(小58回)の音色が教育会館いっぱいに響きました。コロナでもチェロでも賛美歌236番は演奏されました。(これもやっぱり…卒業生ならではの、ですね)

15時の解散。その後も皆さん離れがたく、いつまでも名残おいしい会となりました。

翌日の30日、5月1日には有志主催で同じく教育会館を使つてのホームカミングデーが続きました。第1回の卒業生から1,400名にも亘る方々に呼びかけをされ、この2日間も教育会館は大賑わいでした。友達同士で、中には家族、兄弟で来校の方もおられ、それぞれに小学校時代、校舎を懐かしんでおられました。



2022年度同窓会総会出欠票

2023年7月1日
ヴォーリス学園同窓会会長 小西 勉
組織づくり部部长 松山敦司

2022年度の総会につきまして、「ご家族・お友達同伴」可能としております。今回の記念講演は、有名な鉄道フォトライター・辻 良樹氏です。ぜひお知り合いの方もお誘いの上、ご参加ください。

出欠票について

欠席の方は委任状とともにお知らせください。
FAXでの送信、またはメールでお知らせください。

メールは、「**ヴォーリス学園同窓会ホームページ**」の「**ご意見・ご要望**」の欄にご記入ください。

ご記入の際は①お名前、②会報宛名にあるIDNo.、または卒業校名と卒業年度をお願いします。

以下 記入

○総会に欠席します。

ご芳名

IDNo.

委任状

私は、総会の議決に関する一切の権限を 同窓会長 に委任します。

2023年 月 日

ご署名（自署の場合捺印は必要ありません）



送信先 FAX (0748) 32-3974 (山中)



2020年から中止となっていたヴォーリスデーが今年再開されます。但し、ウィズコロナの対応をとりながらの実施となりますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。今後詳細など決まり次第、同窓会HP、Facebookでお知らせします。

同窓会HP
はこちら



Facebook
はこちら



日時 2023年 10月 28日 土

- 主旨
- 卒業生・旧保護者・旧職員のホームカミングデーとします
 - 在校生・保護者・教職員が自由に交流できる場とします
 - 学園を支援していただいている人々との交流できる場とします

- 形態
- 不特定多数が集まるバザーは開催しません
 - 外部出店は募集しません
 - 高校は個別相談会、中学校はオープンキャンパスを同日に開催します



同窓会の補助申請

学年やクラスの同窓会を開催される場合に同窓会より補助をしています。詳細については、HPをご覧ください。申請書は同窓会HPよりダウンロードできます。



同窓会事務局より

訂正 前号(50号)林 潤氏の記事に誤りがありました。ここに訂正をし、お詫び致します。
事務取締役→専務取締役

訃報

旧職員 林 昌治先生 5月4日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

旧職員 菅井 恵子先生 6月1日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

2022年度 同窓会総会のお知らせ

2022年度同窓会総会を開催致します。ようやくコロナ禍の生活が解消され、通常の開催を迎えることができました。総会後には、近江八幡の観光や久しぶりの同期のクラス・学年会も開催できます。懐かしい母校に帰って来られることをお待ちしております。



プロフィール

つじ よしき
鉄道フォトライター **辻 良樹氏**
近江兄弟社高校 1985(昭和60)年卒業

東京にて鉄道関係のPR誌編集を経て鉄道フォトライターに。
児童向けの鉄道図鑑から鉄道史まで幅広く執筆。滋賀の鉄道の魅力発信を長年に渡りライフワークとして行い、写真個展や講演、ツアー多数。現在、朝日新聞滋賀版にて『滋賀の鉄道 再発見』を連載中。

おもな著書や近著

- ・「関西 鉄道考古学探見」(JTBパブリッシング)
- ・「日本の鉄道150年史」(徳間書店)
- ・「北海道の廃線記録」シリーズ各編(フォト・パブリッシング)
- ・「山陰本線 1960~2000年代の思い出アルバム」(アルファベータブックス)
- ・「知れば知るほど面白い 西武鉄道」(洋泉社) …など



日時：2023年8月11日(金・祝)

1部 10:00 写真展開場
10:30~ 受付

2部 11:40~12:30

場所：ヴォーリズ学園本館 5階
ヴォーリズ平和礼拝堂(1部・2部)

ハイド記念館会議室
13:00~14:30開放します。
お友達との懇談などにお使いください。

1部

礼拝
総会議事 2022年度事業報告、決算
2023年度事業計画(案)、予算
その他

2部

記念講演
講師：鉄道フォトライター 辻 良樹氏
(近江兄弟社高校36回卒業生)

出欠

7ページに出欠票、委任状を同封しております。
ファックス或いはメールでお知らせください。

参加について

1部、2部の実施とし、同窓生以外のご家族、お友達の同伴参加を可能とします。(議事の出席人数には加算しません。)
2部閉会后、ハイド記念館を利用される方は、移動をお願いします。
※飲食物の持ち込みは可能です。

会費納入のお願い

2020年度(2021年3月)卒業生より入会金が8,000円になっております。年会費や終身会費の変更はありません。寄附金につきましては、同窓会の活動資金全般に対する会費として使わせていただきます。確定申告の寄附金控除対象にはなりませんのでご了承ください。同窓会では、郵送物や名簿関係費として毎年必要な資金があります。会費の納入にご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

同窓会事務局 連絡先

〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177
ヴォーリズ学園同窓会

Tel. 0748-32-3444 Fax. 0748-32-3974

担当者：山中・青木・浅居・(道城)

(直接来られる場合は、本館1階の法人本部にお越しください)

発行：ヴォーリズ学園同窓会事務局

編集：会報部

(〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177学校法人ヴォーリズ学園内)

印刷：株式会社ヤマプラ